

## 1 選考方法の変化

## &lt;参考&gt; キャリア活用採用選考（児童福祉）

選考方法		項目
第1次	教養試験	一般教養について五肢択一式 <知能分野> 文章理解、英文理解、判断推理、数的処理、資料解釈、空間概念 <知識分野> 人文科学系、社会科学系、自然科学系、社会事情(都政における重要施策を含む。)
	専門試験	選考区分に関連する知識についての記述式
	論文試験	課題式（解答文字数1,000字以上1,500字程度）
第2次	口述試験	プレゼンテーションを含む職務経験及び専門知識並びに人物についての個別面接
第3次	口述試験	主として人物についての個別面接



## &lt;新&gt; 採用選考（児童福祉（経験者））

選考方法		項目
第1次	論文試験	児童福祉の職場に関連する事例形式 (2題中1題選択、解答文字数800字以上1,200字程度)
第2次	口述試験	児童福祉の職場を想定したロールプレイング形式の面接及び主として人物についての個別面接

## 2 選考イメージ

## &lt;参考&gt; キャリア活用採用選考(児童福祉)

## &lt;新&gt; 採用選考（児童福祉(経験者)）

NEW!!

